



このレポートは、かりや夢ファンド（※裏面参照）の採択事業を  
まちづくりコーディネーター【まちコ】が取材し、レポートにまとめました。

団体名 Office アイリスの華

事業名 「洋子の部屋」～エンジョイ！主役は子どもたち

## 事業の紹介



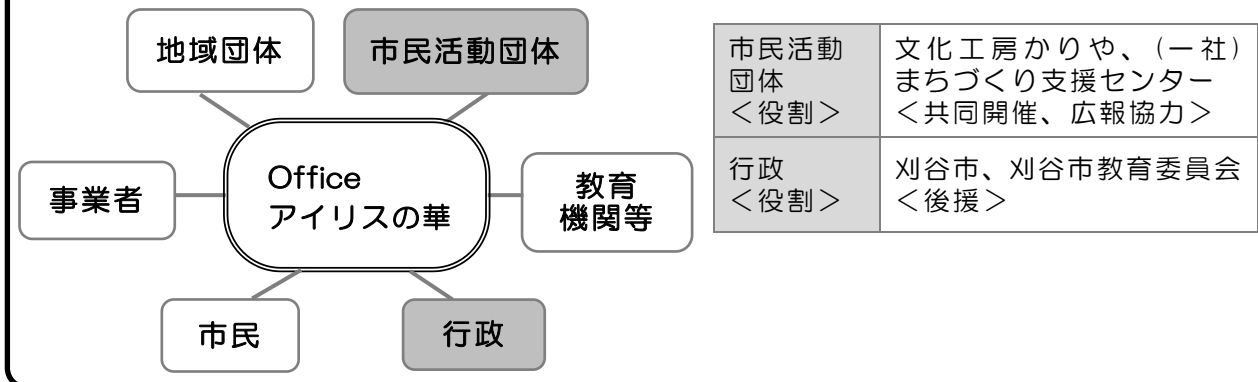
補助金額 8 万円 / 総事業費 16 万円

「人生に楽しさと生きる活かにプラスになることを願い、  
趣味で培った技を発表する場を提供し、人と人が繋がり  
文化向上になること」を目的に開催される「洋子の部屋」。  
これまでに公演テーマを変えて3回開催されています。  
4回目となる今回は、「文化でつなぐ、刈谷の未来」を  
キーワードに、子どもが主役になり刈谷の文化振興を  
担ってもらうことを目指し企画されました。「かりや夢ファ  
ンド補助金」は、会場費、ピアノなどの会場設備や、出演し  
た子どもたちへのプレゼント等として活用されました。



洋子の部屋にゲストをお招きする  
代表の磯部洋子さん

## 協働の役割分担



## 取組みの流れ

### こんな想いでスタートしました

習い事を披露する機会がほしいという声にこたえて、発表の場として開催しています。市民が集まり、それを応援する人たちが集まることで文化を繋ぐことができる。その考えから、多世代の方に楽しんでもらうことと、様々なジャンルを知る機会を提供したいという思いでスタートしました。

これまで大人を中心とした活動を展開してきましたが、今回は子どもたちにスポットをあてて開催しました。

### こんな準備をして取り組みました

アイリスの華のメンバーで運営方法（タイムスケジュール、広報等）を何回か話し合いました。その後、想いを共有できる出演者やお手伝いスタッフを募り、オリエンテーションや演目の時間配分や照明について事前打合せを行い、準備をしてきました。

後援・協力を得てちらしを作成するなど、知り合い同士の発表の場にとどまらない広報を展開しました。

### こんな点を工夫しました

出演者が子どもであるので、危険のないような動線にすること、不測の事態が起きても対応できるように、スタッフを配置する等考慮しました。そのおかげでスムーズに運びました。指導者や保護者にも趣旨を理解していただけるよう、丁寧なオリエンテーションを心掛けました。

また、次回の参考となるよう、アンケートも用意しました。

- 「かりや夢ファンド」は、刈谷市民が「刈谷のまちをよくしていく」活動を応援する補助金制度です。  
詳細は市ホームページをチェック！>>
- 「まちづくりコーディネーター」は、刈谷市民のまちの課題を「自分ごと」と考え、取り組んで行くために、参加のよびかけ・対話・活動の運営をお手伝いしています。



## こんな活動をしました！

日時：6月30日（日）12時開場 12時30分開演 15時45分終演

場所：刈谷市総合文化センター アイリス小ホール

出演：合唱団GON（音楽）、スタジオ E-HEART（ダンス）、新美会（箏曲）、西川流・洋  
暁会（日本舞踊）、ハッピートーン♪（ピアノ演奏）、Love & Peace（手話  
ソング）、リトミックなかよしらんど（リトミック）、渡部照佳（己書）、  
ゲスト出演：かとうともこ（アルパ演奏）

参加者数：約200名

広報媒体：市民だより、チラシ

その他：ハワイエにて七夕飾りのコーナー

### 現場の様子

- ・出演者は、舞台裏では緊張されていたようですが、いざ舞台に立つと日頃の成果を存分に発揮していました。幕間に司会の磯部さんのトークが入り、終始アットホームで和やかな雰囲気での公演でした。
- ・天候に恵まれず来場者が少なかったのが残念でしたが、カメラやビデオで我が子や孫の成長を収める微笑ましい大人たちの姿がありました。

### こんな効果がありました

観客の声援や拍手のお陰で、子どもたちが人前で発表することに自信をつけられました。  
保護者の中には他の子どもたちががんばっている姿を見て刺激となった様子でした。  
観客からは、子どもたちの一生懸命さが伝わり、微笑ましく、応援したくなったという声を聞くことができました。

### こんな課題がありました

演目により、観客数にばらつきがありました。ご自分の関係者の舞台が終わったら退席される方も中にはいまして、会全体を通じて参加していただけるような、スケジュールや演目の工夫も必要と感じています。

### 今後に向けて

文化をつなぐのは人。これからも継続的に発表の場を提供して、様々な年代の人、ジャンルが集まって、生き生きと楽しく活動している人の姿を見せていきたいと考えています。  
そして、その場で出会った人たちが刺激し合いながら、より自分らしく文化に触れられるようなまちになれば、文化向上に役立つと考えています。

### 参加者の声

- \*子どもが主役になれると聞いて、即答で出演を決めました。子どもと大人で楽しくコラボレーションできました。（出演者）
- \*一緒に踊ってくれた人がいて嬉しかったです。拍手がたくさんもらえるとまたやりたいって思いました。（出演者の子ども）
- \*なかなか発表の場がないので、嬉しかったです。（出演者）
- \*色々な発表の場をみることで、刺激を受けました。（出演者）
- \*子どもたちから元気もらいました。（観客）

### 主催団体の声

グランドピアノを備えた広いホールを借りることができ、長年思い描いたイベントが実現できました。  
回を重ねるごとに共感者も増えていますが、予算等、課題もでてきています。  
マンネリ化しない工夫を考え、これからも継続的に文化向上につながる場を提供できる公演を開催したいと考えています。

### 取材を終えて…まちコの感想

出演者、観客、スタッフの思いがひとつつながった良い公演でした。反省も必要ですが、スタッフが良かった点、楽しめた点をあげていくことで次回へのステップアップにつながると思います。これからも文化を発信、集う場所として継続的に活動してください。（久保田）

運営の方々の暖かい想いと、エネルギーな出演者の方々の、全員でこの場を作り上げている、そんな雰囲気に満ちたイベントだったと思います。今後も多くの市民の方に参加していただくとともに、「かりや夢ファンド補助金」がこの一助になっていることも、併せて知っていただけたらと思います（杉戸）